

しらすぎ・無所属クラブ

平塚海岸の開発計画  
事業再延期を問う

江口 友子 議員



問 国道134号の慢性的な渋滞は長年にわたる工事の末によりやく解決の目処がたった。事業の再延期を決め、施設配置の見直しをするのは非常に重要で、民主的な判断だと評価するが、渋滞に対する対策はどのように行うのか。

都市整備部長 道路上に車両が滞留しない道路形態の検討を行い、今後の管理者との協議で決定する。

問 見直し後の工事着工と供用開始の時期を伺う。

都市整備部長 今後事業者と協議を行っていく。

問 市と県警が昨年行った協議の資料には、多くの樹林帯を保全できる「八間通り入口交差点改良案」の記載があるが、なぜこの案を選ばないのか伺う。

市長 上り車線に右折車線を設けるための必要な幅員と延長が不足しているため、用地的制約があり、交差点改良は難しいと判断した。



開発予定地になっている平塚海岸樹林帯

新型コロナウイルス  
副反応疑い死亡2件

健康・こども部長

問 3回目と4回目では接種の目的と対象者はどう変わっているのか。

健康・こども部長 目的は「感染拡大防止及び重症化予防」から「重症化予防」に、対象は「12歳以上の者」から「60歳以上及び18歳以上60歳未満で基礎疾患がある者その他重症化リスクが高いと医師が認める者」になっている。

問 予防接種後の副反応疑いとして報告されている中で、死亡した件数を伺う。

健康・こども部長 副反応疑いとして90件が報告されており、死亡件数は2件である。

問 この情報を市民に公表するべきではないか。

健康・こども部長 広報ひらつかの4月第1金曜日号で予防効果と副反応のリスクを改めて掲載し、お知らせしている。

プラフル処理年1億  
エコでコストパ  
良い方法を

環境部長

問 プラフルを手選別し圧縮梱包するペール化の費用に年1億円以上の費用がかかることへの認識を伺う。

環境部長 経済合理性の観点も重要と認識しているが、リサイクルをする上で支障なく再生処理が行えるようにする選別は欠かせない工程と認識している。

問 本年4月に施行されたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律では、市が主体的にリサイクル方法を定めることができるとされている。環境にも市財政にも優しいリサイクル方法を考えるべきではないか。

環境部長 処理責任がある自治体がさまざまな方法の中から選択することになるため、先行実施自治体や再商品化実施者などの情報を収集して、本市の収集体制や中間処理施設などの現状

や課題を踏まえた適切な方法を検討していく。



リサイクルプラザでのプラクルの分別の様子

市役所駐車場  
契約見直し1年間の  
直営実証実験を

総務部長

問 1年間の直営実証実験は行えないのか。

総務部長 すでに事業継続をする旨の申し出を事業者から受け、現在協議中である。現在までの課題に対応するとともに、市民がより利用しやすい駐車場となるよう協議を進めていく。

子育て支援で  
人口も出生率もアップ

渡部 亮 議員

問 厚生労働省は令和7年に保育所利用児童数がピークを迎え、その後は緩やかに減少に転じるとの推計を公表した。少子化により保育所が余る時代が懸念されるが、対応策を伺う。

健康・こども部長 将来のピークアウトを見据え、既存保育所の増改築や賃貸物件改修方式による民間認可保育所及び民間小規模保育事業の整備を進めている。

問 児童数の減少に合わせて保育施設を減らすのではなく、出生率や女性の就業率の向上を目指すべきであると考えている。

や課題を踏まえた適切な方法を検討していく。

コロナ禍の学び保障

学校教育部長

問 児童生徒が新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者となった場合、自宅療養・待機となり、長期間登校できない事例があった。授業についていけなくなる恐れもあるが、自宅療養・待機期間中の学びの保障に関する見解と対応を伺う。

学校教育部長 登校できない児童生徒については学習が著しく遅れないよう学習することが重要である。今年2月のまん延防止等重点措置期間中はタブレット端末を毎日持ち帰ること、また、5月には平常時もタブレット端末の持ち帰りが可能となることを各学校に通知した。各学校では、タブレット端末を活用し課題配付や提出、オンラインでの朝の会、学習支援ソフトを活用した家庭学習などを行っている。

問 対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド型授業はできないか。

学校教育部長 2月の通知には、ハイブリッド型授業も有効な手段として推奨しながら検討していく。

ることを示しており、ハイブリッド型授業を実施した学校も出てきている。今後は学校の取り組み状況を把握し、各校に広げていきたいと考えている。

ランドセル症候群

問 タブレット端末を持ち帰ることで、ランドセルが更に重くなり健康被害が心配されるが、対応を伺う。

学校教育部長 携行品にタブレット端末が新たに加わったので、改めて各学校に通学時の負担軽減の配慮を周知していく。

問 情報システムの構築を実施する際に、クラウドサービスの利用を第一候補として考える方針であるが、クラウド・バイ・デフォルト原則を踏まえ、家庭のパソコンなどから利用できたらこの問題も解消するのではないか。

学校教育部長 自宅のパソコンなどから学習システムを利用することは可能だが、学習内容や障害時の対応などさまざまな課題があり、今後、学校とも連携しながら検討していく。



エコの町・平塚にLRT

府川 勝 議員

問 乗降の容易性、定時性、速達性や快適性などの面で優れた特徴を有する軌道系交通システムであるLRT(ライト・レール・トランジット)は、排気ガス公害のない路面電車であり、公費で建設でき、富山市で

は既に運行がされている。また、宇都宮市では現在、LRTの導入に向けた工事が進められている。本市も平塚駅西口から総合公園までLRTを運行させたらどうか。

交通政策担当部長 LRT

泡垂山共同管理組合  
湧水について

問 現在、出縄地区の泡垂山共同管理組合が維持管理を行っている湧水は、上質の飲料水になると保健所からも認められている。湧水を生かした「地下水防災ステーション」の設置と周辺整備、水質管理などの維持管理の仕組みづくりを市が行うことへの考えを伺う。

防災・危機管理監 「地下水防災ステーション」の設置などについては、本市の地域防災計画に位置付けていないため、市内の湧水をどのように考えていくのかは今後の研究課題としていきたい。

保育士の  
負担軽減のために

問 厚生労働省が定めている保育士配置基準は、保育

施設を運営する中で子供1人に対して保育士の必要人数を表したもので、保育の質を守り、安全性を確保するために大切な基準となっている。この配置基準によれば、保育士1人に対して、0歳児は3人、1歳児と2歳児は6人、3歳児は20人、4歳児と5歳児は30人が基準となっている。各保育園では、独自に対策を行い、より多くの保育士を確保して散歩などを行っているといわれている。国の予算がつかないなら、市独自で手厚い人員配置を決めて予算化すべきと思うが見解を伺う。

しらすぎ・無所属クラブ 所属議員



端 文昭 議員



白井 照人 議員



金子 修一 議員

施設を運営する中で子供1人に対して保育士の必要人数を表したもので、保育の質を守り、安全性を確保するために大切な基準となっている。この配置基準によれば、保育士1人に対して、0歳児は3人、1歳児と2歳児は6人、3歳児は20人、4歳児と5歳児は30人が基準となっている。各保育園では、独自に対策を行い、より多くの保育士を確保して散歩などを行っているといわれている。国の予算がつかないなら、市独自で手厚い人員配置を決めて予算化すべきと思うが見解を伺う。